

ブロック数 4 の Standard Young Tableaux をすべて列挙しよう。

(1)

1	2	3	4
---	---	---	---

 と

(2)

1	2	3
4		

 と

1	2	4
3		

 と

1	3	4
2		

 と

(3)

1	2
3	4

 と

1	3
2	4

 と

(4)

1	2
3	
4	

 と

1	3
2	
4	

 と

1	4
2	
3	

 と

(5)

1
2
3
4

 で以上である。

(1) の

1	2	3	4
---	---	---	---

 は自明表現に対応する標準ヤング盤であるとする。このとき

1
2
3
4

関しては符号表現に対応するものである。また、

1	2	4
3		

 と

1	3
2	
4	

 は転置の関係にある。ゆえにこれらから計算される $\text{Cont}(4)$ の元は互いに -1 倍の関係である。パッケー

ジのすごさを伝えるために大きくしてみよう。

1	2
3	
4	

小さくもできるぞ！

1	2	3
4		

頑張れば巨大な標準ヤング盤も作れる。

1	3	7	11	15	23	29	34	41	47	52	58	63	67	72	78	83	87	91	94	97
2	5	9	18	25	31	39	44	49	55	61	66	74	79	84	89	92	95			
4	8	14	21	28	35	42	48	56	62	68	75	80	85	90	93					
6	12	19	26	33	40	46	53	59	64	69	76	81	99							
10	16	22	30	37	43	50	57	65	70	77										
13	20	27	32	38	45	51	60													
17	24	36	54	98																
73	100																			

各正方形ブロックの大きさと文字の大きさはユーザーが指定できる。

1	2	3
4	5	
6		